
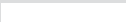




I-O DATA

INDEX

Quick
クイックドライブ
Drive

取扱説明書
【Q-DRV】

- はじめに 
- インストールと起動 
- 使ってみよう 
- ふろく 

はじめに

QuickDrive for DVD/CD とは?	2
必ずお守りください	3
箱の中には	4
動作環境の確認	4

インストールと起動

インストールする	5
起動する	6
右クリックメニューからできること	7

使ってみよう

クイック消去機能	8
ワンタッチイジェクト機能	8
CD クイックコピー機能	9
オートイジェクト機能	11
QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定	13

ふるく

メディアアイコン一覧	15
アンインストール	15
困ったときには	16

お問い合わせ

QuickDrive for DVD/CDとは?

QuickDrive for DVD/CD (以下、「QuickDrive」と呼びます。)は、ワンクリックでトレイを開閉したり、CDを簡単にコピーするなど、DVDドライブをさらに便利にお使いいただくためのユーティリティソフトです。

以下の機能をご利用いただけます。

3クリックで簡単! CD クイックコピー機能

わずか3クリックの超簡単操作でCDをコピーすることができます。1台のドライブによるワンドライブコピーのほか、2台のドライブを利用してオンザフライコピーをおこなうことも可能です。

対応メディア:CD-R、CD-RW、CD-ROM(読み込みのみ)

» 9ページ参照

DVD/CDのデータを高速消去! クイック消去機能

タスクトレイのQuickDriveアイコンを右クリックするだけで、DVD±RW、CD-RWメディアに書き込まれたデータを高速に消去することができます。

対応メディア:DVD-RW、DVD+RW、CD-RW

» 8ページ参照

イジェクトボタンが押しにくくても大丈夫!

ワンタッチトレイイジェクト機能

タスクトレイのQuickDriveアイコンをワンクリックするだけで、トレイを開閉することができます。(ポータブルドライブの場合など、トレイの形状によっては閉じることができません。)

» 8ページ参照

もうメディアを取り忘れない!

オートイジェクト機能

Windows終了時にドライブの中にメディアが入ったままの場合、自動的にトレイをイジェクトさせることができます。また、ダイアログを表示させ、動作を都度選択することも可能です。

» 11ページ参照

どのメディアを入れたか一目瞭然!

メディアアイコン表示機能

ドライブに挿入されたメディアの種類を判別して、タスクトレイのQuickDriveアイコンが変化します。どのメディアが挿入されているか、画面上ですぐに確認することができます。

» 15ページ参照

DVD再生時に最適!

サイレントモード

ドライブの回転数を制御し、高速回転による騒音を抑えることができます。DVDビデオをパソコンで再生するときも、静かに鑑賞することができます。

» 7ページ参照

メディア挿入時の自動起動を制御

オートラン制御機能

メディアが挿入された際に自動実行しないように設定することができます。

» 13ページ参照

外付ドライブの取り外しに便利!

デバイス取り外し機能

タスクトレイのQuickDriveアイコンを右クリックすることで、希望の外付ドライブを確実にパソコンから取り外すことができます。

» 7ページ参照




必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。


〔警告、注意表示〕

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	--	---	---


〔絵記号の意味〕


 この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例> 「発火注意」を表す絵表示	 この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例> 「分解禁止」を表す絵表示	 この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 <例> 「電源プラグを抜く」を表す絵表示
---	--	--

 **警告**

 **本ソフトウェアを使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

 **注意**


 **本ソフトウェアを使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**

 **本ソフトウェアは以下のような場所で保管・使用しないでください。**

- 故障の原因になることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気やホコリが多い場所
 - 温度差の激しい場所
 - 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
 - 強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
 - 水気の多い場所(台所、浴室など)
 - 傾いた場所
 - 腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど)
 - 静電気の影響の強い場所

 **以下の注意をしてください。**

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本ソフトウェアの上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本ソフトウェアのそばで飲食・喫煙などをしない

 **本ソフトウェアは、日本国内仕様です。**
本ソフトウェアを日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本ソフトウェアに関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

箱の中には

にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください

QuickDrive for DVD/CD (CD-ROM/1 枚)

QuickDrive for DVD/CD 取扱説明書 (本書 /1 冊)

Ver シール (1 枚) ※シリアル番号 (S/N) が記載されています。

必ず注意

CD-ROMは大切に保管してください。紛失した場合の対応はいたしかねます。あらかじめご了承ください。

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版のダウンロード

<http://www.iodata.jp/lib/>

ユーザー登録

<http://www.iodata.jp/regist/>

動作環境の確認

QuickDrive は以下の環境でご使用いただけます。

対応機種	DOS/マシン
対応OS	Windows Vista™ / Windows XP / Windows 2000 Professional
対応ドライブ	弊社製内蔵/外付けDVDドライブ(DVD±R8倍速書き込み以降)

必ず注意

- Administrator (管理者) 権限でログオンしてください。
- 上記対応ドライブ以外はサポートしておりません。あらかじめご了承ください。
- 弊社製トレイコントロールユーティリティ「見張っトレイ」をインストールしている場合は、予めアンインストールしてください。

インストールする

QuickDrive をインストールします。

注意

- Windowsを管理者 (Administrator) 権限でログオンしてください。
- 弊社製トレイコントロールユーティリティ「見張っトレイ」をインストールしている場合は、あらかじめアンインストールしてください。

手順.1

「QuickDrive for DVD/CD」CD-ROMをドライブに挿入します。⇒自動的にインストール画面が表示されます。

参考

自動的にインストール画面が表示されない場合…「QuickDrive for DVD/CD」CD-ROM内にある [Menu] ([Menu.exe]) を起動してください。



手順.2

「インストール」ボタンをクリックします。

参考

Windows Vista™で「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。[続行]をクリックします。

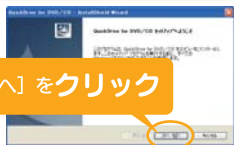
[インストール]
をクリック



手順.3

「次へ」ボタンをクリックします。

[次へ] をクリック



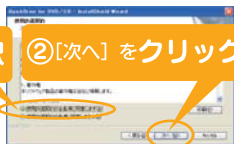
手順.4

使用許諾契約が表示されます。同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。⇒インストールが始まります。

参考

本ソフトウェアをインストールするには使用許諾契約への同意が必要です。

① 選択 ② [次へ] をクリック



手順.5

インストールが完了したら、「完了」ボタンをクリックします。

[完了] をクリック



起動する

QuickDrive を起動します。

手順.1

DVDドライブがパソコンに接続されていることを確認します。

注意

QuickDrive 起動後に接続されたドライブは認識されません。その場合は QuickDrive を一旦終了し、起動しなおしてください。

手順.2

デスクトップ上にある「QuickDrive for DVD/CD」ショートカットアイコンをダブルクリックします。

ダブルクリック



手順.3

接続されているドライブ毎に、QuickDrive アイコンが画面右下のタスクトレイに表示されます。それぞれのQuickDriveアイコンには各DVDドライブのドライブ文字 (番号) が併せて表示されます。

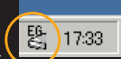
QuickDrive アイコン



注意

- 接続されているドライブの台数だけアイコンが表示されます。
- ドライブ文字 (番号) はパソコン環境によって異なります。
- Windows 2000では、弊社製DVDドライブ添付の「DVD-RAMドライバ」をインストールすると、1台のDVDドライブで「CD-ROM」と「リムーバブルディスク」の2つのドライブ文字 (番号) がマイコンピュータに登録されます。QuickDriveでは対象となるこの2つのドライブ文字 (番号) を1つのQuickDriveアイコンで表示します。

画面例：1台のDVDドライブがEドライブ、Gドライブに登録されている場合 →



参考

- Windows起動時にQuickDriveを自動起動することができます。

≫ 11ページ参照

- QuickDriveアイコンにマウスをかざすと、ドライブ名が表示されます。



- メディアを挿入するとメディアの種類に応じてQuickDriveアイコンが変化します。(メディアアイコン表示機能)

メディアアイコン一覧については… ≫ 15ページ参照

▲ 画面例：CD-Rメディアを挿入している場合



右クリックメニューからできること

QuickDrive の操作は主に画面右下のタスクトレイにある QuickDrive アイコンの右クリックメニューより実行できます。


参考

DVDドライブの仕様や挿入されたメディアによって実行できるメニューは異なります。現在実行できるメニューのみが表示されます。

- ① クイック消去(B)...
- ② CDクイックコピー(C)...
- ③ F: を取り外す(U)
- ④ QuickDrive for DVD/CD - F: の情報/設定(S)...
- ⑤ ドライブの回転数を変更する(R)
- ⑥ トレイを開く(O) - F:
- ⑦ ヘルプ
- ⑧ QuickDrive for DVD/CD - F: を終了する(C)

← 画面例: Windows XPで外付けのFドライブにCD-RWメディアを挿入している場合

QuickDrive アイコンを右クリック

①	クイック消去	クイック消去機能です。 ➤ 8ページ参照
②	CDクイックコピー	CDクイックコピー機能です。 ➤ 9ページ参照
③	ドライブ文字(番号):を 取り外す	デバイス取り外し機能です。ここをクリックすると、希望する外付DVDドライブを確実に取り外すことができます。  <p>[取り外しが終了しました。]と表示されたら、パソコンからDVDドライブを取り外してください。</p> <p>画面例: Windows XPの場合 ※取り外しても QuickDrive アイコンは (X) の状態で残ります。再度同じドライブを接続し直せば、そのまま QuickDrive を使用することができます。</p> ➤ 13ページ参照
④	QuickDrive for DVD/CD ドライブ文字(番号):の 情報/設定	ドライブやメディアの情報を表示します。また、QuickDriveの詳細な設定をおこないます。オートイジェクト機能やオートラン切替機能についての設定も行えます。 ➤ 13ページ参照
⑤	ドライブの回転数を 変更する	サイレントモードです。DVDドライブの回転数を下げることにより、ドライブの回転音が静かになります。最小にする ⇄ レベル2 ⇄ レベル3 ⇄ レベル4 ⇄ 最大にする の中から選択します。 ※メディアが挿入されている場合のみ表示されます。 ※ご使用のDVDドライブによっては回転数が変化しない場合があります。
⑥	オープン(またはクローズ) - ドライブ文字(番号):	トレイを開閉します。またQuickDriveアイコンをクリックしてもトレイを開閉することができます。 ワンタッチトレイイジェクト機能については… ➤ 8ページ参照
⑦	ヘルプ	QuickDriveのオンラインマニュアルおよびバージョン情報を表示します。
⑧	QuickDrive for DVD/CD - ド ライブ文字(番号):を終了する	該当するドライブのQuickDriveを終了します。終了はドライブ毎に行ってください。

クイック消去機能

書き込み済み DVD±RW、CD-RW メディアのデータを高速消去します。

対応メディア: DVD-RW、DVD+RW、CD-RW
 ※DVD/CD本体の推奨メディアをご使用ください。

手順.1

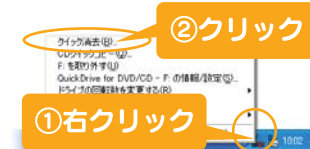
書き込み済みメディアをDVDドライブに挿入します。



手順.2

書き込み済みメディアを挿入したDVDドライブのQuickDrive アイコンを右クリックし、表示されたメニューより[クイック消去]をクリックします。

画面例: Fドライブに書き込み済みCD-RWを挿入した場合➔



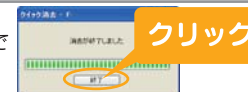
手順.3

消去してもよい場合は[はい]ボタンをクリックします。
 ※消去する前にメディアの内容を確認したい場合は[内容を確認する]ボタンをクリックします。⇒エクスプローラが表示されます。



手順.4

[消去が終了しました]と表示されたら、クイック消去完了です。[終了]ボタンをクリックします。⇒メディアが排出されます。



ワンタッチトレイイジェクト機能

ワンクリックでトレイを開閉します。

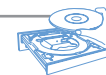
手順.1

DVD/CDドライブが使用中でないことを確認し、QuickDriveアイコンをクリックします。
 ※複数のドライブがある場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。

クリック

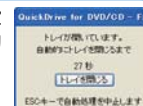
手順.2

トレイが開きます。メディアを挿入または取り出します。



参考

[ドライブのトレイが開いている場合の処理]で、[一定時間が経過した後に関じる]設定にしている場合は、右のウィンドウが表示されます。設定した時間が経過すると自動的にトレイを開きます。すぐにトレイを閉じる場合は、[トレイを閉じる]をクリックしてください。また、ESCキーを押すと自動的にトレイを閉じる動作を中止することができます。設定については…
➤ 13ページ参照



手順.3

[ドライブのトレイが開いている場合の処理]で、[何もしない]設定にしている場合は、QuickDriveアイコンをクリックして、トレイを開きます。(トレイが戻る際、指などを挟まないようご注意ください。)
 ※ポータブルドライブの場合など、トレイの形状によっては開けることはできません。その場合、トレイは手動で閉じてください。

クリック

CDクイックコピー機能

CDをコピーします。 対応メディア: CD-R、CD-RW、CD-ROM (読み込みのみ)
※DVDドライブの推奨メディアをご使用ください。

注意

- コピープロテクトのかかったメディアはコピーできません。
- コピー元メディア/コピー先メディア/使用ドライブの組み合わせによっては、正常にコピーできない場合があります。
- マルチセッションのCDはコピーすることができません。
- メディア全体のデータをコピーします。一部のデータのみをコピーすることはできません。
- コピー先メディアは、コピー元メディア以上の容量のあるものをご用意ください。

手順.1

使用するDVDドライブにコピー元メディアを挿入します。



手順.2

デスクトップ上の [QuickDrive クイックコピー] ショートカットアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリック

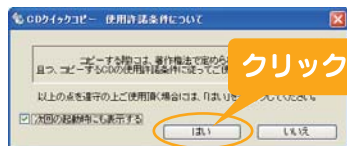
以下の手順で起動することもできます。

1. コピーするCDが挿入されているコピー元ドライブのQuickDriveアイコンを右クリックします。
2. メニューから [CDクイックコピー] を選択します。



手順.3

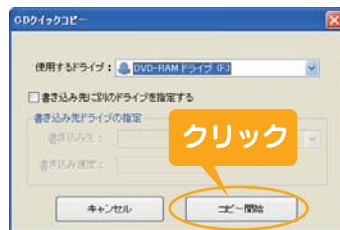
使用許諾条件に同意する場合は [はい] ボタンをクリックします。



<1 台のドライブでコピーする場合>

手順.4A

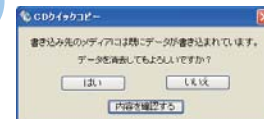
① [コピー開始] ボタンをクリックします。



② コピー元メディアが排出されたら、コピー先メディア (空のメディア) に入れ替えてください。



コピー先のメディアが書き込み済みの CD-RW の場合は、データ消去確認画面が表示されます。消去してもよい場合は [はい] をクリック、消去しない場合は、[いいえ] をクリックし、別のメディアを挿入してください。



<2 台のドライブでコピーする場合>

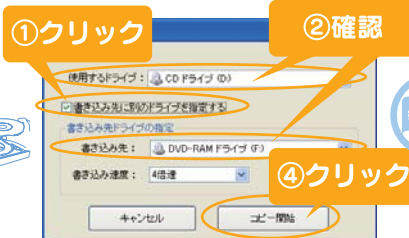
手順.4B

① [書き込み先に別のドライブを指定する] をチェックします。

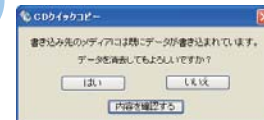
② [使用するドライブ] にコピー元ドライブ、[書き込み先] にコピー先ドライブが指定されているか確認します。

③ [書き込み先] にコピー先メディア (空のメディア) を入れます。

④ [コピー開始] ボタンをクリックします。

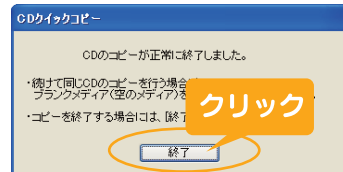


コピー先のメディアが書き込み済みの CD-RW の場合は、データ消去確認画面が表示されます。消去してもよい場合は [はい] をクリック、消去しない場合は、[いいえ] をクリックし、別のメディアを挿入してください。



手順.5

コピーが終了するとメディアが排出されます。続けて同じCDのコピーをする場合は、コピー先メディアを空のメディアに入れ替えてください。そのまま終了する場合は、メディアを取り出し、[終了] ボタンをクリックします。

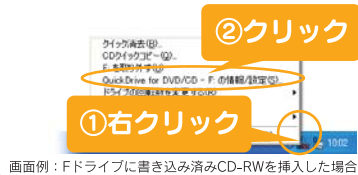


オートイジェクト機能

Windows 終了時にドライブの中にメディアが入ったままの場合の動作を設定します。

手順.1

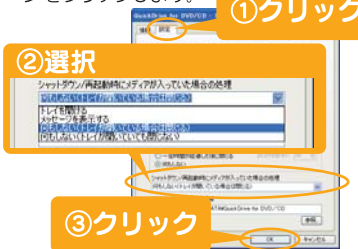
QuickDriveアイコンを右クリックし、[QuickDrive for DVD/CDの情報/設定]をクリックします。



画面例：Fドライブに書き込み済みCD-RWを挿入した場合

手順.2

[設定]タブをクリックします。
[シャットダウン/再起動時にメディアが入っていた場合の処理]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



手順.3

[スタート]→[シャットダウン(Windowsの終了)]の順にクリックし、[シャットダウン(Windowsの終了)]もしくは[再起動]を選択します。




画面例：Windows XPの場合

<メディアを取り出す場合>

手順.4A

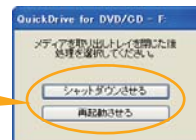
トレイが自動的に開きます。メディアを取り出し、トレイを閉じます。



※トレイタイプのDVDドライブの場合は、 (QuickDriveアイコン) をクリックし、閉じることができます。

手順.5A

[シャットダウンさせる]もしくは[再起動させる]を選択します。



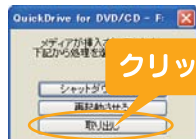
※ポータブルドライブ、Windows Vista™などの場合、メッセージは表示されません。メディア排出後、自動的にシャットダウンもしくは再起動します。

<メッセージを表示する場合>


※Windows Vista™では「メッセージを表示する」を選択できません。

手順.4B

メッセージが表示されます。[取り出し]をクリックし、メディアを取り出し、トレイを閉じます。

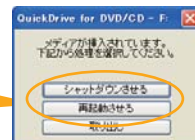


※メディアを取り出さずにWindowsを終了する場合は、ここで [シャットダウンさせる] または [再起動させる] をクリックします。

※トレイタイプのDVDドライブの場合は、 (QuickDriveアイコン) をクリックし、閉じることができます。

手順.5B

[シャットダウンさせる]もしくは[再起動させる]を選択します。



<何もしない場合>

手順.4C

何もせず、Windowsをシャットダウンまたは再起動します。

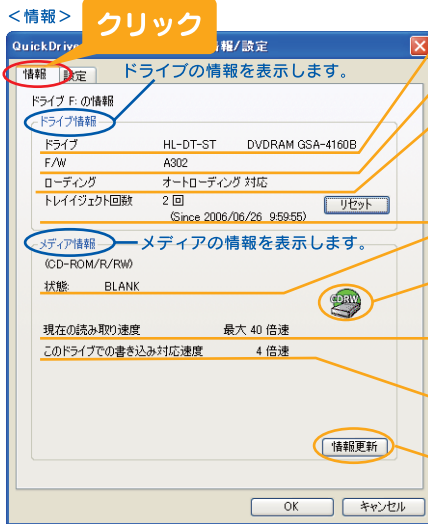
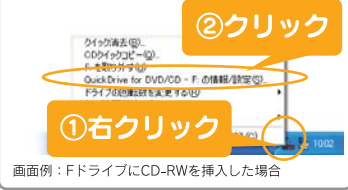
※[何もしない(トレイが空いている場合は閉じる)]に設定されている場合で、トレイが開いたままであれば、トレイを閉じます。

QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定

DVD ドライブの情報やメディア情報を確認します。
また QuickDrive の詳細な設定をおこないます。

起動手順

画面右下にあるタスクトレイの QuickDrive アイコンを右クリックし、表示されたメニューより [QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] をクリックします。



ドライブメーカー、ドライブ名を表示します。

ファームウェアバージョンを表示します。

オートローディング機能の有無を表示します。

トレイの総イジェクト回数を表示します。[リセット] を押すと 0 回に戻ります。
Since : リセットした日と時刻を表示します。

メディアの種類と状態を表示します。

メディアの種類をアイコンで表示します。

読み取り速度を表示します。

書き込み可能メディア挿入時に、そのメディアと DVD ドライブとの組み合わせで可能な書き込み速度を表示します。

参考 メディアの書き込み速度とは必ずしも一致しません。また、メディアの書き込み速度を保証するものではありません。

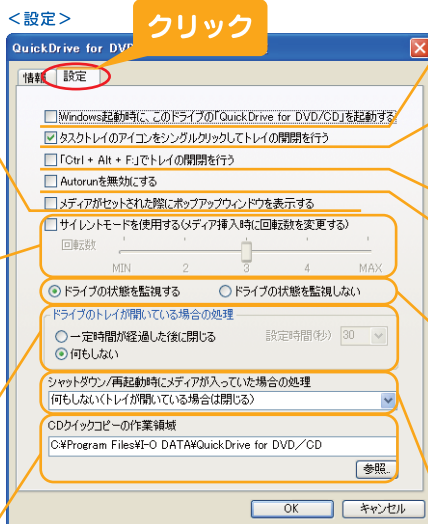
最新の情報に更新します。

メディアが挿入された際にポップアップウィンドウを表示するように設定します。



ドライブの回転数を変更して、高速回転による騒音を低減します。
※サイレントモードが有効になります。

参考 ご使用の DVD ドライブによっては回転数が変わらない場合があります。



画面例：FドライブにブランクのCD-RWメディアを挿入した場合

ドライブのトレイが開いている場合の動作を設定します。
一定時間が経過した後に閉じる：トレイが開いてから一定時間後に自動的にトレイを閉じます。
(1-5-10-15-20-30-45-60 秒から設定)
何もしない：トレイが開いても何も動作しません。

CD コピーをする際に使用する作業領域を設定します。
変更する場合は [参照] ボタンをクリックし、フォルダを選択してください。

次の Windows 起動時に、自動的にこのドライブの QuickDrive を起動するように設定します。

タスクトレイの QuickDrive アイコンをシングルクリックすることで、トレイの開閉がおこなえるように設定します。

参考 この設定を無効にした場合でも、QuickDrive アイコンをダブルクリックし、トレイを開閉することができます。

[Ctrl][Alt][ドライブ文字(番号)]のキーを 3 つ同時に押すことで、トレイの開閉がおこなえるように設定します。

参考 ポータブルドライブなどの場合は以下の様な表示となり、取り出しのみおこなえます。
 [Ctrl + Alt + H] で取り出す

メディアが挿入された際に自動実行しないように設定します。※オートラン制御機能が有効になります。

ドライブの状態を監視するかどうかを設定します。
ドライブの状態を監視する：メディアアイコン表示機能が有効になります。

参考 ドライブ状態を監視しないにかかわらず、下の [シャットダウン / 再起動時にメディアが入っていた場合の処理] は有効になります。

ドライブの状態を監視しない：ドライブの状態を監視しません。

Windows 終了時にメディアが入っていた場合の動作を設定します。(オートイジェクト機能)

トレイを開ける	: トレイが自動的に開きます。メディアを取り出した後、[シャットダウンさせる] (または [メディアを取り出す]) もしくは [再起動させる] を選択します。
メッセージを表示する	: [シャットダウンさせる]、[再起動させる]、[取り出し] を選択するメッセージが表示されます。(または [確認メッセージを表示する]) ※ Windows Vista™ では表示されません。
何もしない(トレイが開いている場合は閉じる)	: 何もしません。もし、トレイが開いている場合は閉じます。 ※ ポータブルドライブでは表示されません。

何もしない(トレイが開いていても閉じない) : 何もしません。(または [何もしない])

メディアアイコン一覧

画面右下のタスクトレイに表示される QuickDrive アイコンの一覧です。ドライブに挿入されたメディアの種類を判別して、QuickDrive アイコンが変化しますので、どのメディアが挿入されているか画面上ですぐに確認することができます。(メディアアイコン表示機能)

メディアなし 	トレイオープン 	CD-ROM 	CD-R 	CD-RW 	
DVD-R 	DVD-R DL 	DVD-RW 	DVD+R 	DVD+R DL 	DVD+RW
DVD-RAM 	DVD-ROM 	Labelflash™ 	BD-ROM 	BD-R 	BD-RE

参考 [QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] 画面で、[ドライブ状態を監視しない] に設定すると、Quick Drive アイコンは黒く変化します。
[QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] については・・・ > 13ページ参照

アンインストール

インストールした QuickDrive のアンインストール (削除) 方法について説明します。

手順.1

[スタート]→([設定]→)[コントロールパネル]の順にクリックし、[コントロールパネル]を開きます。

手順.2

[プログラムの追加と削除] (もしくは [アプリケーションの追加と削除]、[プログラムのアンインストール]) をクリック (もしくはダブルクリック) します。

手順.3

[QuickDrive for DVD/CD] を選択し、ダブルクリック (もしくは [変更と削除] ボタンまたは [削除] ボタンをクリック) します。

※Windows Vista™では「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。[続行]をクリックします。

手順.4

[OK] ボタンをクリックします。

手順.5

[完了] ボタンをクリックします。

⇒以上で、インストールした QuickDrive のアンインストールは完了です。

困ったときには

Q1. メディアを挿入してもタスクトレイの QuickDrive アイコンが変化しない

- (A1) そのドライブで判別できない種類のメディアが挿入された場合には、QuickDrive アイコンは変化しません。また、CD-R/RW メディアを挿入した場合、ドライブによっては CD-ROM と判別されて CD-ROM アイコンが表示されることがあります。
- (A2) 挿入のタイミングによっては、メディアの判別に時間がかかる場合があります。その場合には、しばらくお待ちください。

Q2. パケットライトソフトと併用できない

- (A1) パケットライトソフトと併用できないことがあります。なお、DLA とは併用できません。併用できない場合は、パケットライトソフトを終了してください。

Q3. データライティングソフトやDVDオーサリングソフトなどを使ってメディアへ書き込みを行っている最中に、タスクトレイの QuickDrive アイコンが「メディアなし」に変わる。

- (A1) 書き込みを行っているソフトによってドライブが制御されているため、その間はドライブの状態を監視できず、「メディアなし」のアイコンが表示される場合があります。

Q4. CD クイックコピー時にトレイが開いた後、自動的に閉じてしまう。

- (A1) [QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] 画面で、[ドライブのトレイが開いている場合の処理] を「一定時間が経過した後に閉じる」に設定している場合、CD クイックコピーでトレイが開いた後、自動的にトレイが閉じます。自動的にトレイが閉じる前にメディアを取り出し / 挿入するか、[QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] 画面で [ドライブのトレイが開いている場合の処理] を「何もしない」に設定してください。
[QuickDrive for DVD/CD の情報 / 設定] については・・・ > 13ページ参照

Q5. QuickDrive アイコンの右クリックメニューよりドライブの回転数を変更しても、希望の回転数レベルに設定されない場合がある。

- (A1) ドライブ及びメディアの組み合わせによっては、希望の回転数レベルに設定されず、自動的にその前後のレベルに設定される場合があります。

お問い合わせ

1 P.16 [困ったときには]を確認する



2 ホームページでサポート情報を見る

製品 Q&A、News など

最新ソフトのダウンロード

<http://www.iodata.jp/support/><http://www.iodata.jp/lib/>

それでも解決しなかったら



サポートに問い合わせる

(株)アイ・オー・データ機器サポートセンター

TEL:東京 03-3254-1095

TEL:金沢 076-260-3688

FAX:東京 03-3254-9055

FAX:金沢 076-260-3360

[受付時間] 9:00 ~ 17:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

【ご注意】

- 1) 本ソフトウェア及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本ソフトウェア及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本ソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
- 3) 本ソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 4) 書面による事前承諾を得ずに、本ソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 5) 本ソフトウェア及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 6) 本ソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 7) お客様は、本ソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 8) お客様は、本ソフトウェアまたは、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 9) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本ソフトウェアのご使用を終了させることができるものとします。
- 10) 本ソフトウェアは、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本ソフトウェアを使用され、本ソフトウェアの故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 11) 本ソフトウェアは日本国内仕様です。本ソフトウェアを日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本ソフトウェアに関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This software is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this software outside Japan and provide no technical support or after-service for this software outside Japan.)
- 12) 本ソフトウェアは「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 13) 本ソフトウェアを運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows, Windows Vista™は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Labelflash™は、ヤマハ株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

QuickDrive for DVD/CD 取扱説明書 2007.01.15
 発行 株式会社アイ・オー・データ機器
 〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地
 Copyright © 2006-2007 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.
 本ソフトウェア及び本書は著作権法により保護されておりますので
 無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

デジタルライフの夢を拡げる

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市板田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

● 技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ ●

金 沢 / TEL.076-260-3688 FAX.076-260-3360

東 京 / TEL.03-3254-1095 FAX.03-3254-9055

TEL受付時間 / 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日 (祝・祭日を除く)